

元気な風がふくまち

2015

Nakama 2

広報なかま 平成27年2月10日号

No.980



CONTENTS

特集

- 2 考えてみませんか公共交通のこと
- 4 市からのお知らせ
- 6 健康ファミリー、おすすめ料理
- 7 やっちゃれ環境、くらしのミカタ
- 8 医療講座、図書館だより
- 9 作文コンテスト表彰、無料相談コーナー
- 10 くらしの情報
- 12 まちのわだい
- 14 みんなのひろば
- 16 温故知新

表紙の説明は15ページをご覧ください

考えてみませんか 公共交通のこと

市内公共交通の現状

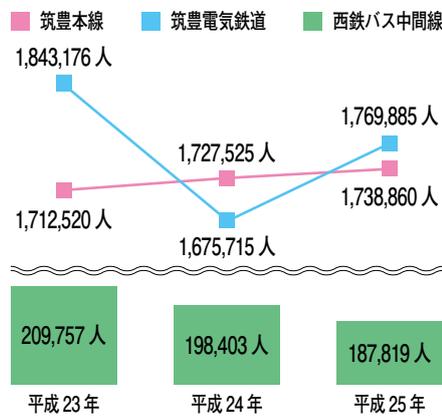
中間市には、約16平方キロメートル市域の中にさまざまな交通機関が運行していて、通勤や通学、通院などに広く利用されています。鉄道では筑豊本線(福北ゆたか線)と筑豊電気鉄道がそれぞれ市の中心部を走り、高速バスでは西鉄高速バス「なかも号」が、市内から福岡市天神までを直通で結んでいます。

また、路線バスでは市内循環路線である西鉄バス中間線(61番・67番)が運行しているほか、タクシーも市内で4社が営業を行っています。このように中間市は、近隣の同規模自治体と比較しても交通利便性は高いまちであるといえます。

減り続ける利用者

しかし近年、マイカーの普及により、全国各地で中心市街地の空洞化と大規模商業施設などの郊外への流出が問題となってきました。少子化や景気の低迷、マイカーへの過度の依存などによって公共

公共交通機関利用者数の推移



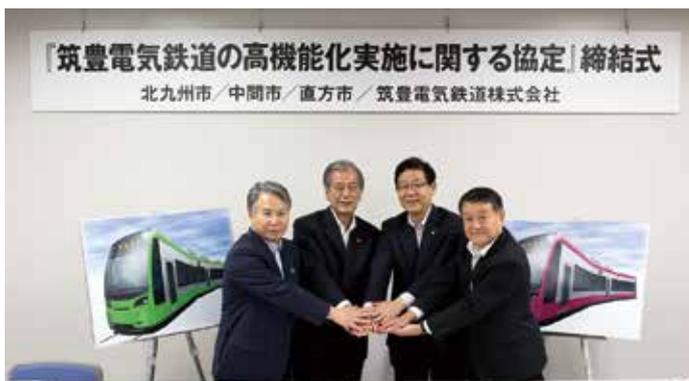
※筑豊本線、筑豊電気鉄道の利用者数は、市内各駅の乗降客数。各年1月～12月の数値(筑豊電気鉄道のみ4月～3月の各年度の数値)。

交通機関の利用者は激減し、収入の減少に対応するため交通事業者がやむを得ず行なった赤字路線の廃止や減便は、交通機関の利便性の低下を招き、さらなる乗客離れを招くといった負の連鎖が起ってきています。

また、平成14年に行われた国の規制緩和によって、乗合バス事業者が赤字路線を休止するに国の許可が不要となったことも、赤字路線からの撤退が全国的に加速するきっかけとなりました。

筑豊電気鉄道沿線地域活性化協議会

福岡県、北九州市、直方市、筑豊電気鉄道株式会社と「筑豊電気鉄道沿線地域活性化協議会」を構成している中間市。昨年7月9日、同協議会発足後、検討してきた製造後50年前後となる車両の更新やICカードシステムの導入、橋側歩道の整備について、安全輸送の確保を図ることを目的に、財政的支援を取り決めた協定書を締結しました。



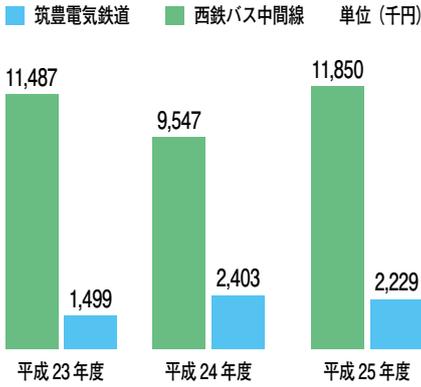
筑豊電気鉄道新型車両(LRT)

既存の鉄道とバスの中間の輸送力を持つ公共交通機関で、乗客の乗降が容易に行われるのが特徴。全国相互利用型のICカード乗車券「nimoca(ニモカ)」に対応したこの車両は、3月に運転開始予定です。色は、福岡県の花である「梅」北九州市の花である「つつじ」、中間市の花である「コスモス」、直方市の花である「チューリップ」を連想するピンクを採用しています。



■市補助額の推移

※西鉄バス中間線は10月～9月



公共交通機関は、利用者が減少して採算がとれなくなると、やむなく運行経費

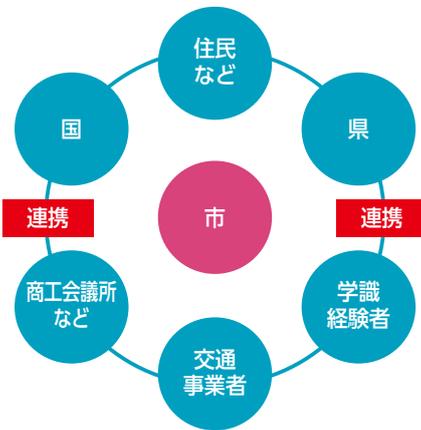
公共交通の負のスパイラル

しかし、利用者が減る一方である以上、赤字補填額は毎年増加の一途を辿っています。厳しい財政状況の中、いつまでも赤字補填を続けていける保証はありません。いつバス路線が廃止になってもおかしくない状況なのです。

公共交通の維持・存続に税金を投入

平成20年3月、当時40万人の利用があり中間市で最も重要な生活バス路線である中間線を廃止したいとの申し出が、西鉄バス北九州株式会社からありました。そこで行政・住民代表・交通事業者の3者で組織する中間市バス対策協議会で、この申し出への対応を協議した結果、当面、中間市が路線の赤字補填を行うことで、中間線の存続が決定しました。

■地域公共交通会議の構成員



算がとれなくなると、やむなく運行経費

中間市地域公共交通会議を設置

高齡化の伸展により、中間市でも住民の生活に必要な移動手段の確保と、その輸送手段の利便性の向上を図ることが急務となってきました。そこで、平成26年5月に中間市地域公共交通会議を設置しました。構成員である住民や交通事業者、学識経験者、行政機関などが一堂に会し、それぞれの経験を生かした知恵を出し合いながら、中間市の実情に応じた移動手段の実現に向けて取り組んでいます。

中間市地域公共交通会議を設置

を抑えるために減便などを行います。そうすると、利便性が低下するため、そういう利用者離れを引き起こしてしまいます。これは、いわゆる公共交通の「負のスパイラル」と呼ばれています。将来、不便な生活を強いられることがないためにも、今ある地域の公共交通を守っていくことが大切です。

親しまれる車両になってほしい

いよいよ3月から新型車両が走行します。大きな特徴である「低床」は、車イスやベビーカーの利用者や高齢者が、不自由なく乗り降りできるものとなっています。また、既存車両に比べ、乗り心地も良くなっています。デザインは、有彩色が外周を一回りすることで一体感を出し、「つながり」を表現しています。これは、沿線地域のみなさんとの「つながり」がこれからも大切だと考えていることからデザインされたものなので、みなさんに親しまれる車両になってほしいですね。

筑豊電気鉄道株式会社
電車事業部運輸車両課係長
糸永 幸司さん



筑豊電気鉄道新型車両 (LRT) の主な特徴



バリアフリーに配慮し、ホームと床との高低差を10cmに縮小。人にやさしい快適な移動空間を提供 (写真左上)。
IC乗車券「nimoca (ニモカ)」も利用可能 (写真右上)。
客室照明にはLEDを使用するなど、従来車と比べて省エネルギー性に優れ、環境にやさしい (写真左)。

下水道排水設備指定工事店の登録申請を受け付けます

●問合せ 下水道課 ☎(246)6256

- 対象
 - 新規登録：中間市で登録された1人以上の排水設備工事責任技術者を専属雇用している福岡県内の工事店
 - 更新登録：中間市での登録期限が平成27年3月31日までの工事店
- 受付期間 2月23日(日)～

下水道排水設備工事は、中間市が指定した「指定工事店」でなければ施工できません。そこで、下水道排水設備指定工事店の登録申請を受け付けます。

● 対象

- 新規登録：中間市で登録された1人以上の排水設備工事責任技術者を専属雇用している福岡県内の工事店
- 更新登録：中間市での登録期限が平成27年3月31日までの工事店

● 受付期間 2月23日(日)～

3月6日(金)・午前9時～午後5時(閉庁日は除く)

● 申請書の配布 2月16日(日)から、下水道課窓口で配布します

※申請書は、中間市ホームページからダウンロードできます。

○ホームページ：
<http://www.city.nakama.lg.jp/krashi/sekatsu/suido/gesuidou/shinseisyo.html>



平成27年4月学童保育所入所申込を受け付けます

●問合せ こども未来課 ☎(246)6248

- 保護者が昼間家庭にいない小学生の健全な育成のために、放課後児童健全育成事業(学童保育)を行います。利用を希望する人は、各学童保育所に申し込んでください。
- 申込期間 2月16日(日)～3月6日(金)・午後2時～5時
 - 申込先
 - 北学童保育所(北小敷地内)：岩瀬三丁目2・2 ☎(246)26645
 - 東学童保育所(東小敷地内)：中尾四丁目2・1 ☎(244)2690
 - 西学童保育所(西小敷地内)：弥生二丁目1・2 ☎(245)0554
 - 南学童保育所(南小敷地内)：通谷五丁目14・1 ☎(245)4517
 - 底井野学童保育所(底井野小敷地内)：大字上底井野825番地 ☎(246)5035
 - 中間学童保育所(中間小敷地内)：長津一丁目26・1 ☎(246)1023
 - 中間東幼稚園学童保育クラブ(旧中間東幼稚園敷地内)：扇ヶ浦二丁目2・1 ☎080(3900)0968

公的個人認証サービスをご存じですか

●問合せ 市民課 ☎(246)6239

- 市民課で電子証明書の交付を受けると、確定申告などのさまざまな行政機関への申請手続きが、自宅などのパソコンを利用してインターネットを通じてできるサービスです。
- 電子証明書とは お手持ちの住民基本台帳カードに本人確認情報(住所や氏名など)を登録します。これが電子証明です。この情報を利用して申請先が申請者本人であることを確認します
- 申請できるもの 国税申請(国税庁)、社会保険関係、恩給関係(総務省)などの申請ができます
- ※詳しくは各種申請を行う関連のホームページをご覧ください。
- 申請に必要なもの
- 本人が申請する場合：住民基本台帳カード、印鑑、公的機関が発行した顔写真付きの身分証明書(運転免許証やパスポートなど)
 - ※住民基本台帳カードに顔写真が付いている場合、身分証明書は不要です。
 - 代理人が申請する場合：申請者の住民基本台帳カード、申請者本人の実印を押印した委任状と3か月以内に取得した印鑑登録証明書、公的機関が発行した代理人の顔写真付きの身分証明書(運転免許証やパスポートなど)
 - ※即日発行はできません。
- 有効期間 3年間
- 手数料 500円
- ※住民基本台帳カードを持っていない場合は、先に住民基本台帳カード(1枚500円)の交付申請を行ってください。
- 注意事項 公的個人認証サービスを利用するには、市民課で交付した電子証明書のほか住民基本台帳カード内の情報を読み取るICカードリーダーが不可欠です
- ※この業務は東部出張所・西部出張所では行っていません



市民図書館イベントに参加しませんか

●問合先 市民図書館 ☎(245)4664

●DVD上映会のお知らせ
今年度のNHK大河ドラマでもおなじみの吉田松陰のDVD「蒼天の夢」松陰と晋作・新世界への挑戦」を上映します。
江戸時代から明治時代にかけて激動の時代を舞台に新世界への挑戦をした人物像がいまも描かれた作品です。ぜひ図書館でお楽しみください。
●日時 2月28日(土) 午後2時
●対象 どなたでも
●定員 30人(先着順)

●読書ボランティア研修講座
読書ボランティアで活動している人や読み聞かせに興味がある人を対象に、研修講座を開催します。今回は、おはなし会がより楽しくなる「手遊び」「わらべうた」と「プログラムの立て方」を全2回の講座で学びます。
みなさんの参加をお待ちしています。
●日時 2月20日(土) 27日(土) 午前10時～正午
●対象 読書ボランティアの人、読み聞かせに興味がある人
●定員 20人(先着順)
●講師 県立図書館職員



●たいせつな人へ
「メッセージカードを作ろう」
図書館での開催は、2回目となるおりがみ教室です。卒業する人や友達、家族など、大切な人に渡すメッセージカードを、折り紙を使って作ります。
みなさんの参加をお待ちしています。
●日時 3月7日(土) 午後1時30分～2時30分
●対象 小学生以上
※幼児は保護者が同伴してください。
●定員 30人(先着順)
●講師 折り紙ボランティアすみれの会
●場所 市民図書館
●申込方法 2月13日(土)から受付を開始します
※図書館の受付カウンターで申込用紙に必要事項を記入してください。

「ヘルプカード」を配布します

●問合先 福祉支援課 ☎(246)6282

援助や配慮を必要としている障がいがある人や外見からは分からない内部障がいや難病の人を手助けできるように「ヘルプカード」を配布します。
ヘルプカードとは、普段から身に付けておくことで、災害などの緊急時に周囲に支援を求めやすくするものです。カードの裏面に、氏名・住所・生年月日・緊急連絡先・障がいの状況・かかりつけの病院などを自由に記載できるようにになっています。必要に応じて周囲の手助けを受けやすくなります。

防火防災訓練が可能になりました

●問合先 消防署 ☎(245)0901

財団法人自治総合センターの平成26年度コミュニティ助成事業の補助による宝くじ助成金で、防火防災訓練用資機材(煙体験ハウス)を整備しました。
火災時の濃煙状況を疑似的に体験できるため、婦人防火クラブを中心に防火啓発活動などで積極的に活用し、火災予防の普及に努めていきます。
この機材は、3月8日(土)に東小校区で行われる避難訓練で初披露される予定です。みなさんの参加をお待ちしています。



ヘルプカードを持っている人に支援を求められたら、積極的に手助けしてください。
●配布場所 市役所福祉支援課・東部出張所・西部出張所・ハピネスなまかま・中央公民館・市立病院・保健センター

健康ファミリー

あなたの健康づくりのために

Health Care

保健センター
 ☎(246)1611
 FAX(246)3024
 genki@city.nakama.lg.jp



予防接種はお済みですか

成人用肺炎球菌ワクチン

肺炎球菌感染症とは

肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気で肺炎の主な原因です。肺炎は日本人の死亡率の第3位に位置し、特に75歳以上で肺炎による死亡率は急激な増加がみられています。

予防接種の効果

予防ワクチンを接種すると、約90種類の中のうち23種類に対して免疫ができます。1回の接種で5年以上抗体が続き、感染症の80%を防ぐことができますとされています。

対象となる生年月日

○昭和24年4月2日～昭和25

- 年4月1日
- 昭和19年4月2日～昭和20年4月1日
- 昭和14年4月2日～昭和15年4月1日
- 昭和9年4月2日～昭和10年4月1日
- 昭和4年4月2日～昭和5年4月1日
- 大正13年4月2日～大正14年4月1日
- 大正8年4月2日～大正9年4月1日
- 大正3年4月2日～大正4年4月1日
- 大正3年4月1日以前

注意事項

5年以内に肺炎球菌の予防接種をした人は、接種できません。

また、前回の接種から5年以上経過していても平成26年10月1日以前に「23価肺炎球菌ワクチン」の接種を受けた人は定期予防接種の対象外となり、接種をする場合は全額自己負担になります。

費用の一部を助成します

●自己負担額 2,500円

※市民税非課税世帯の人と生活保護受給者は無料です。必ず接種前に、免許証や保険証などの身分証明書を持って保健センターか市役所(健康増進課、生活支

援課)で手続きをしてください。なお、次の証明がある人は一緒に持ってきてください。

- 介護保険負担限度額認定証
- 後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証
- (生活保護受給者は)印鑑登録証

水痘(水ぼうそう)ワクチン

昨年10月から水痘ワクチンが定期予防接種になりました。3歳～4歳11か月までのお子さんの経過措置は3月31日までです。

対象と回数

○定期接種：1歳から3歳になるまでの間に3か月以上の間隔をあけて2回接種

○経過措置：3歳から4歳11か月の間に1回接種(3月31日まで)

注意点

○水痘にかかったことがある人は対象外です

○水痘ワクチンの接種を受けたことがある人は、その回数分の接種を受けたものと見なします

○1回目接種終了後、3か月以上の間隔をおく際に3歳を越えてしまった場合は2回目の接種はできません

接種料 無料

※接種場所や接種方法など詳しくは、保健センターにお問い合わせください。



エネルギー：217kcal
食塩：1.7g

あなたも作ってみませんか

おすすめ 料理レシピ

中間市食生活改善推進会(緑の会)による、身体に優しいレシピを大公開。

高野豆腐としいたけの牛乳煮

- 材料(4人分) 作り方
- 高野豆腐…70g、生しいたけ…8枚、小松菜…200g、にんじん…40g、A(牛乳…500ml、しょうゆ…大さじ1、塩…小さじ1/2、砂糖…大さじ2と1/2、酒…大さじ1)
 - ①高野豆腐はぬるめのお湯で戻し、縦半分にして4つに切る。しいたけは軸を取り、かさに切れ目を入れる。小松菜は茹でて3cmの長さに切る。にんじんは輪切りにして茹で、好みの型に抜く。
 - ②Aを鍋に入れて火にかけ、煮沸直前に高野豆腐を入れ、弱火で15分煮た後、小松菜、しいたけを加えてサッと煮る。
 - ③高野豆腐を盛り、小松菜、しいたけを添え、にんじんを飾る。

もえるごみの搬入量状況

平成26年度のもえるごみの搬入量は、対25年度比3%の減量を目指しています。ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	26年度	25年度	差 (26年度-25年度)	減量率
12月	1,003,380kg	974,450kg	28,930kg	△3.0%
累計	8,690,350kg	8,695,690kg	△5,340kg	0.1%



冬の節電にご協力をお願いします

電力需要が増加する冬場を迎えるにあたり、今年も九州電力株式会社から福岡県へ節電協力要請がありました。

冬場の電力需要は、暖房の使用量が多くなる午前中(8時~11時)、照明などの点灯が多くなる夕方(5時~8時)にピークを迎える傾向にあります。特に家庭用需要が高まるのは夕方の時間帯です。無理のない範囲でできる限りの節電にご協力をお願いします。

■節電要請期間 3月31日 9時までの平日午前8時~午後

■家庭での節電例

- エアコン：重ね着などで室温20℃を心掛ける
- 照明：不要な照明はこまめに消す
- テレビ：画面の明度を下げ、不要なときは消す
- 冷蔵庫：設定を「弱」にして扉の開閉は素早くする
- 待機電力：本体の主電源から切り、不要なプラグは抜く

PM2.5(微小粒子物質)の注意喚起の判断方法が変更

春にかけて数値が高まると予想されるPM2.5の、注意喚

起の判断方法が変更されました。新しい判断方法では、これまでより正確にみなさんへ注意喚起を行えるようになると考えられます。

注意喚起が発令された場合は、県のホームページや防災無線などでお知らせします。不要不急の外出は控えるとともに、屋内への外気の侵入をできるだけ少なくするなど対応をお願いします。

種別・時間帯		発令・解除時間 (目安)	判断基準
注意喚起	午前	午前8時	北九州地域内の大気測定局の2か所以上で午前5時~7時の1時間値の平均値が85 μ g/m ³ を超えたとき
	午後	午後1時	北九州地域内の大気測定局の1か所でも午前5時~正午の1時間値の平均値が80 μ g/m ³ を超えたとき
解除		随時	判断基準を超過したすべての測定局の1時間値が2時間連続して50 μ g/m ³ 以下に改善した場合
		午前零時	上記解除条件まで改善しない場合(自動解除)

知っ得!



今月のテーマ

健康被害発生後も継続利用を勧められる美容・健康食品など

消費生活センター ☎(246)5110

■相談事例1

化粧品を購入して使用していたら、ニキビが出たり、かゆみや痛みが出たりした。販売員に症状を訴えたが、「大丈夫、良い化粧品だからニキビが出る。今はデトックス効果で悪いものが出ていく」などと言われ、信用して使い続けた。しかし症状が改善されず、医師の診察を受けたら、化粧品負けが原因と言われ、薬を処方された。

■相談事例2

知人に勧められた健康食品を飲んでいたら、身体に湿疹ができた。知人に伝えると「体から悪いものが出ていくので、そのまま飲み続けるように」と指示された。しかし治るどころか湿疹は顔まで広がり全身に及んだ。病院で診察を受けたところ、原因は健康食品によるアレルギー

ーと言われ、飲むのを止めたら治ってきた。

■アドバイス

湿疹やかゆみの症状が出ているのに「好転反応(回復に向かう過程の一次的現象)」「毒素が出ていく」など、これらの説明を事業者などが行う場合は、利用を継続させるためのセールストークである場合もあります。症状が出ている際は事業者などの説明をうのみにしてはいけません。

新しく美容・健康商品などを利用するときは体調変化に注意し、健康被害が発生した場合の利用を一旦中止して、医師に相談しましょう。また、美容・健康商品などに関連のない身近な人や、消費生活センターに早めに相談しましょう。

よくわかる 医療講座

No
89

中間市立病院医師が、健康のためになる話をお届けします。

中間市立病院 ☎(245)0981

今月のテーマ

PM2.5とその健康被害

中間市立病院医師
城戸 貴志 医師



最近、天気予報で「本日のPM2.5濃度」などと紹介されるようになりました。今回は最近話題のPM2.5について紹介します。

PM2.5とは何か

PM2.5とは大気中に浮遊している粒子2.5μm以下の非常に小さな粒子です。身の回りのもので考えると人の毛髪の太さの1/30程度です。

なぜPM2.5が心配されるのか

非常に小さい粒子であるため肺の奥まで到達し、肺や全身に影響を起こしうると考えられています。これまで北米を中心に行われてきた疫学調査では呼吸器(気管や肺)のみでなく、循環器(心臓や血管)への影響も出るとは言われ、喘息、肺気腫、狭心症、心筋梗塞、脳梗塞などの持病や既往

がある人は特に注意が必要と現時点では考えられています。長期的には、肺がんなどのリスクが高まる可能性も示唆されています。しかし、短期的影響や長期的影響、その両方において不明な点も多いため、今後も研究の結果などをもとに新たな情報や取るべき対策が出てくると考えられています。

PM2.5に対する対策は

このように不明な点が多いものの、注意喚起のための暫定指針が示されています。その中で、高濃度汚染時(日平均値70μg/m以上)には、外出や屋外での長時間の激しい運動をできるだけ減らす、呼吸器系や循環器系疾患のある人や小児、高齢者などは体調に応じてより慎重に行動する、外出するときはPM2.5に対応するマスクを着用する、体調不良があれば医療機

関に相談するなどの対策が望ましいと考えられています。

詳しくは環境省のホームページを確認してください。

○ホームページ:

<http://www.env.go.jp/air/osen/pm/info.html>

PM2.5の濃度はどのようにしてチェックできるのか

天気予報などの情報以外では、「そらまめ君」という環境省のホームページがあり、日々の全国各地のPM2.5濃度を表示していますので、お住まいの近くの観測地のデータを確認してください。

最後に、国内では環境対策により、徐々に年間の平均的な濃度は改善してきているというデータも示されています。対策は必要であるものの、過剰に心配せず、冷静に対応すればよいと私は考えています。



中間市民図書館 ☎(245)4664

- 開館時間 午前9時30分～午後7時
- 休館日 2月16日(日)、23日(日)、25日(日)、3月2日(日)、9日(日)
- 住所 蓮花寺三丁目1-2

定例おはなし会

- 日時 2月21日(日)・午前11時～
- 場所 おはなしのへや
- 内容 絵本の読み聞かせ、紙芝居など

図書館利用者満足度アンケート調査

2月1日(日)～28日(日)に調査を実施します。図書館内でアンケート用紙の配布と回収を行いますので、ご協力をお願いします。

世界遺産ギャラリートーク

- 日時 2月21日(日)・午後2時～
- 場所 市民図書館
- 内容 遠賀川水源地区ポンプ室について
- 対象 どなたでも ※託児はありません。
- 定員 30人程度
- 講師 市職員
- 申込方法 2月13日(日)から市民図書館で受け付けます

千春の婚礼

平岩弓枝・著

千春と凜太郎の婚礼の後、麻太郎は元岡つ引きの仙五郎から顔かたちの違う人間が一人になって殺されたと聞かされ…。表題作を含む全5編を収録。

ねこ どんなかお

村上しいこ・文 MAYA MAXX・絵

またたびをもらってもだえる。おならの音を聞いて笑う…。あんな顔やこんな顔。ねこっておもしろいなあ。ねこのさまざまな表情や動作が楽しい絵本。

村松万里子さんが作文コンテストで全国表彰

法務省などが主催する「社会を明るくする運動」作文コンテストで、村松万里子さん（東中2年）が全国から集められた約29万点の応募の中から16点のみが選ばれた優秀賞に輝き、12月22日に市役所で表彰式が行われました。ふるさとみまわり隊をし

ていた祖父と一緒に活動していたときの経験を感じたことを作文にしました。地域のチカラの大切さを実感したという村松さんは「祖父のように人を見守る温かい手を持つ人になりたい」と笑顔で話しました。今回、受賞作文を紹介します（原文まま）。



【地域のチカラ】

私は夏休みに、筑豊地区の中学生が作ったドキュメンタリー映像を見ました。タイトルは「HAND」。その映像はかつて万引きや傷害など自分の手で人を傷つけてきた青年が様々な人と出会い、今では熱心に働く手を持つベテラン店員になるというものでした。私はこの映像を見て、変わることでできた青年はもてるん、非行歴のある人への支援を行っているガソリンスタンドの店長の姿に、「すごい。なかなかできることではないのに」と思いました。

私の住む中間市では犯罪、非行防止の取り組みとして、ふるさとみまわり隊という活動を行っています。自治会の方々が数人のチームで各町内のパトロールをしているのです。私の祖父は発足当初からこの活動に参加しています。活動は平均月一回、夏休みは週一回程度、夕方に行きます。蛍光色の目立つ上着を着て、ガード下や狭い路地などを主に見回ります。小中学生を見かけると、「暗くなる前に帰れよ」などと声をかけています。発足から六年が経ち、市では犯罪発生件数が年々減少しています。また、「すれ違う人にあいさつをする」「少し周囲に気をつける」などの行動により人と人とのつながりが生まれたり、防犯への関心が向上したりしているそうです。

私は小学生の時に祖父のパトロールについて行ったことがあります。ガード下に高校生ぐらいの男の人が数人座っていて、私はなんとなく怖くて下を向き、早足で通り過ぎまし

た。その時も祖父は「こんばんは」と言葉をかけていました。私は祖父が文句を言われるのではないかとハラハラしましたが、男の人達は祖父を少し見ただけでした。注意するとか監視しているという視線で話しかけるとトラブルになることがあるから、「近所のおじさんのあいさつ」という感じで声をかけるようにしていると後で話してくれました。

髪形や服装が派手、ヤンキーっぽいというだけで、声をかけるのも怖いというのは偏見なのかもしれない。しかし遅い時間に集まっている中高生に声をかけることは、勇気がいることだと思います。ドキュメンタリー映像の中で店長が、「全員立ち直るわけではない。売上げ金を盗んで逃げた子や私をなぐって辞めた子もいる」と話しているのを見て、関わっていくことの難しさを感じました。

「でも、まっすぐその子と向き合うこと。うざいと言われても、何度でも関わることで変わることができた子がたくさんいる。だから私はこれからも続けていく」と言い切る姿がとても印象に残りました。

地域や身近な人が自分のことを見守り、支えてくれていることに気づいた時、人は心を開いていけるのではないのでしょうか。人とのつながりの中で、傷つける手は働く手、そしていつくしむ手、さらに次を見守る手へと変わっていくことができると思います。私はドキュメンタリー映像を見て人は出会いによって変わるんだと心から感じました。将来私も祖父のような温かい見守る手を持つ人になりたいです。

～気軽に利用してください～

無料相談 コーナー

Free
Consultation

行政相談

■場所 ハピネスなかま

行政への苦情・要望などの相談に応じます。
●日時 3月7日(日)、20日(金)・午後3時～5時
●問合せ先 企画政策課 ☎(246)6271

心配ごと相談

■場所 ハピネスなかま

●日時 3月7日(日)、20日(金)、26日(金)・午後3時～5時(前日まで窓口で予約受付・受付時間は月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分・定員6人)
●問合せ先 中間市社会福祉協議会 ☎(244)1230

県巡回交通事故相談

■場所 ハピネスなかま

●日時 3月11日(日)・午前10時～午後4時(受付は午後3時まで)
●問合せ先 安全安心まちづくり課 ☎(246)2017

消費者相談

■場所 産業振興課(市役所別館2階)

悪質商法などの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後4時
●問合せ先 消費生活センター ☎(246)5110

女性のための悩みごと相談

■場所 人権男女共同参画課(人権センター)

あなたが納得のいく生き方ができるようお手伝いします。
●受付 月曜日～金曜日・午前8時30分～午後5時15分
●問合せ先 人権男女共同参画課 ☎(245)7801

補聴器相談

■場所 福祉支援課・ハピネスなかま

●日時 毎月第1～4火曜日・午後1時～2時は福祉支援課(市役所1階)、午後2時30分～3時30分はハピネスなかま
●問合せ先 福祉支援課 ☎(246)6282

悩み・いじめ・教育相談

■場所 少年相談センター(働く婦人の家)

未成年者の非行などの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後5時
●問合せ先 少年相談センター ☎(246)0484

家庭児童相談

■場所 家庭児童相談係(市役所3階)

子どもの養育(しつけ、養育者の問題)など児童に関する相談をお受けします。
●受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後5時
●問合せ先 こども未来課 ☎(246)3515

くらしの 情報

身近な役立つ情報をお届けします

第4期障害福祉計画策定委員会を開催します

第4期(平成27年度～29年度)の障害福祉計画についての、パブリックコメントの実施結果報告などを行います。委員会は傍聴することができますが、多数に及ぶ場合は席数の都合上お断りすることがあります。

●日 時 2月26日 困・午後3時30分

●場 所 市役所特別会議室

●問 合 先 福祉支援課
☎(246)6282

親子エアロビクスに参加しませんか

お子さんには、リトミックのような音楽教育的な要素も取り入れています。リズムに乗って身も心もフレッシュしましょう。参加無料です。

中間市嘱託職員を募集します

採用者は、介護保険課内の中間市地域包括支援センターの保健師(嘱託職員)として、相談業務や介護予防事業などの業務を行います。

●職 種 一般事務

●応募資格 保健師免許を有する人

●採用予定日 平成27年4月1日

●勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

●応募方法 写真添付の履歴書に必要事項を記入のうえ、必ず本人が地域包括支援センターに提出してください

●応募締切 2月24日 困

●応募・問合先 地域包括支援センター
☎(245)7716

両親学級の参加者募集

妊娠中を健康に過ごし、元気な赤ちゃんを生み育てるために、楽しく学んでみませんか。

●日 時 3月15日 困・午前10時～正午(受付は9時30分)

●場 所 保健センター

●内 容 助産師による子育て講話「育メンのススメ」とあかちゃんのお風呂入れの実習

●申込締切 3月10日 困

※電話で予約してください。

●持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具

●申込・問合先 保健センター
☎(246)1611

第15回中間市ダブルステニス大会を開催します

参加を希望する人は、所定の申込書に必要事項を記載後ジョイパルなかま庭球場に提出してください。

●期 日 3月8日 困

※予備日は3月15日 困です。

福岡共同公文書館で公開講座や講演会を行います

参加は無料ですので、事前に申し込んで参加してください。

大学と「地域」

九州大学の歴史を中心として

●期 日 2月14日 困

●講 師 折田悦郎さん(九州大学文学部教授)

防災気象情報とその利用

●期 日 2月21日 困

●講 師 福岡管区気象台職員

いづれも

●時 間 午後2時～3時30分(受付は1時30分)

●場 所 福岡共同公文書館

●申込・問合先 福岡共同公文書館(筑紫野市上古賀一丁目3-1)

☎092(919)6166
FAX 092(919)6168
ホームページ:
<http://kobunshokan.pref.fukuoka.jp/>

なかま健康づくり講座を開催します

福岡県立大学教授の小嶋秀幹さんの解説と学生による啓発劇を参加無料で行います。

●日 時 3月1日 困・午後1時30分～3時

●場 所 なかまハーモニホール

●内 容 家族の飲酒問題

●問 合 先 保健センター
☎(246)1611

職場の解雇・雇止め相談会を行います

電話や面談による労働相談に対応するため、集中相談会を開催します。職場で生じたさまざまな問題について気軽に相談してください。相談は無料、秘密は厳守されます。相談内容によっては弁護士と連携を行います。

●日 時 2月25日 困・26日 困・午前9時～午後8時

●場 所 労働者支援事務所(小倉北区内7-8)

●問 合 先 労働者支援事務所
☎(592)3516

予防接種を受けられる 医療機関が増えました

1月1日から、次の病院でも予防接種ができるようになりました。接種できるワクチンは、高齢者インフルエンザ・成人用肺炎球菌ワクチン、二種混合です。接種を希望する人は、事前に病院に問い合わせてください。

●追加される病院 山田医院
(東中間三丁目1-1)

☎(245)0130

●問合先 保健センター
☎(246)1611

入札参加資格審査申請を 受け付けます

遠賀・中間地域広域行政事務組合では、平成27・28年度の「建設工事」「建設コンサルタント業務等及び物品その他官公需供給業務」の入札参加資格審査申請書を次の要領で受け付けます。

●受付期間 4月1日(日)～30日(日) 午前9時～午後4時
(正午～午後1時を除く)

※土曜、日曜日と祝日を除きます。

●受付場所 遠賀・中間地域広域行政事務組合
(遠賀町大字今古賀603番1)

●配布要領 3月2日(日)から事務組合ホームページに要

領と各様式を掲載します

●問合先 遠賀・中間地域広域行政事務組合
☎(293)3581

○ホームページ:
<http://www.onga-nakama.or.jp/>

シルバー人材センター 会員募集(地域人づくり事業)

市内在住で60歳以上の生きがいづくりや社会参加を希望する人を募集するため説明会を実施します。

●日時 2月17日(日)・午後1時30分

●場所 ハピネスなかま

●応募締切 2月16日(日)

●問合先 シルバー人材センター
☎(246)4528

企画展「福岡県の災害 の記録」を開催します

平成3年の台風17号・19号、平成17年の西方沖地震、そして平成24年の九州北部豪雨など、福岡県に甚大な被害をもたらした災害の記録を集めて紹介します。過去の災害を振り返り、防災・減災の大切さについて、改めて考えてみませんか。

●期 日 2月17日(日)～3月29日(日)

●開館時間 午前9時～午後5時

●休館日 毎週月曜日、祝日

※月曜日と祝日が重なる場合は、その翌日も休館です。

●場 所 福岡共同公文書館
(筑紫野市上古賀二丁目3-1)

●観覧料 無料

●問合先 福岡共同公文書館
☎092(919)6166

就業支援事業と養育費 電話相談を行います

ひとり親家庭の就業支援相談

市在住のひとり親家庭の父母、またはかつて母子家庭だった母を対象にハローワークと連携して就業支援事業を実施しています。事前に相談いただければ、平日の午前9時～午後5時に就業支援相談員が市役所などに出向きます。また、毎週日曜日は午前9時～午後4時に春日市のクローバープラザで同様に実施します。

養育費の電話相談

ひとり親家庭や離婚協議中の人などを対象に、専門相談員が養育費に関する電話相談を実施しています。

●日 時 平日の午前9時～午後4時

弁護士による無料法律相談

ひとり親家庭や離婚調停中の人などを対象に弁護士が生活上の問題に関して無料法律相談を実施します。相談前日までに予約が必要です。

●日 時 2月18日(日)・午前10時～午後2時(受付は

後1時～3時)

●場 所 宗像市役所
(宗像市東郷一丁目1-1)

●定 員 4人(先着順)
※相談時間は1人30分です。

●問合先 福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター
☎0948(21)0390

西鉄バス中間線のダイヤ 改正のお知らせ

西鉄バス中間線の利用実態や遅れなどの運行状況を踏まえ、行き先番号61番系統(右回り、左回り)の運行本数と運行時刻が変更になり、ダイヤ改正を行う予定です。改正後の運行時刻などは、バス停掲示の時刻表を確認してください。時刻表は3月7日(日)に掲示される予定です。詳しくはお問い合わせください。

●問合先 西鉄お客さまセンター
☎0570(00)1010

子育て女性合同会社 説明会を開催します

地元求人企業からの説明や仕事探しに役立つセミナーを開催します。スーツなどの着用は不要ですので、お気軽に参加してください。

●日 時 3月10日(日)・午前10時～午後2時(受付は

1時30分まで)

●場 所 直方市中央公民館(直方市津田町7-20)

●内 容 講演、好感度アップ講座(メイク術)、合同会社説明会

※講演は定員50人で、予約者を優先します。

●参加料 無料

※当日は託児を行います。希望者は事前にご連絡ください。

●申込・問合先 福岡県子育て女性就職支援センター
☎0948(22)1681

教職員と親のための DV防止セミナー

子どもを取り巻くDV(ドメスティックバイオレンス)への正しい知識と、学校や家庭でできるDV防止教育について無料で学んでみませんか。

●日 時 2月22日(日)・午前10時～午後3時

○3月1日(日)・午前10時～午後零時30分

○3月8日(日)・午後1時～4時

●場 所 クローバープラザ(春日市原町三丁目1-7)

●内 容 DVが与える子どもや若者への影響についての医師や専門家による講演

●申込・問合先 福岡県男女共同参画センターあすばる
☎092(584)1261



1月17日・しんしん先生のおもしろ実験教室

理科の実験は不思議がいっぱい

中央公民館で「中間市青少年育成市民会議」主催の「しんしん先生のおもしろ実験教室」が開催されました。元福岡県青少年科学館職員で、小学校でも教鞭を執っていたという薄伸也先生すずきを迎えての講演会です。今回の実験のテーマは「磁石」。磁石の不思議な性質に子どもはもちろん大人も驚きを隠せませんでした。理系女子が増えていると言われていた今、女子に限らず中間市から偉大な科学者が誕生するのを楽しみにしています。



1月11日・平成27年中間市消防出初式

地域を守る勇ましい者たち

なかまハーモニーホールで、出初式が行われました。消防団員がパレードして会場入りした後、功労表彰や幼年消防クラブ(はぶ幼稚園)のみなさんによる防火の誓いなどが行われました。その後は、会場を体育館前に移し、小隊訓練やポンプ車操法など、日頃の訓練の成果を披露。自分たちのまちは自分たちで守るという強い意志を持った団員たちの姿は、勇ましくもあり、頼もしくもありました。



12月18日・中間ライオンズクラブが青パトを寄贈

子どもたちの安全のために役立ててほしい

中間ライオンズクラブが、街頭犯罪を抑止するために活用してほしいと、青色回転灯を装備したパトロール車(青パト)を中間市に寄贈しました。同クラブの中野弘子会長は「地域の宝である子どもたちの安全安心を守ることが一番。事件や事故が起こる前に、地域が一体となって子どもたちを守っていききたい」と話しました。今回の寄贈で、中間市の青パトは2台。見回り強化のために活用させていただきます。



1月17日・福岡結婚予備校が開校

まずは自分のスキルアップを目指して

中間市の婚活支援事業第1弾として、福岡結婚予備校が開校。初回の講義が行われ、男女13人が参加しました。講師の富岡郁雄さんはNPO法人日本ソーシャルコーチ協会の代表。固定概念にとらわれない発想をもとにした話術に参加者は引き込まれ、いつの間にか会場は笑いが絶えない状況に…。参加者の一人は「初対面の人とこんなに話して笑ったのは生まれて初めて」と、自身のスキルアップを実感していました。この予備校は中途入校も随時募集しています。



1月12日・どんど焼き

一年の無病息災を願う

中間商工会議所青年部主催によるどんど焼きが、遠賀川河川敷で行われました。あいにくの雨模様でしたが、多くのみなさんが会場を訪れ、門松などの正月飾りなどを納めました。点火されると勢いよく立ち上がる炎。参加者は手を合わせ無病息災を祈願しているようでした。また、この日は参加者のためにぜんざいが準備されていました。とても寒い一日でしたが、ふるまわれたぜんざいで体も温まったのではないのでしょうか。

平成27年中間市成人式

二十歳の集い

1月11日、なかまハーモニーホールで「平成27年中間市成人式」が開催されました。今年の新成人は、平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた399人。会場は華やかな晴れ着姿に身を包んだ新成人たちで埋め尽くされました。旧友や恩師との再会で喜びに満ちた表情を見せていた新成人たちは、この日大人への第一歩を踏み出しました。



みんなのひろば



このページは、みなさんで作るコーナーだぬん。イラストやエッセイ、お知らせなど待ってるぬん。「すこやかちゃん」「文芸歳時記」も応募してほしいぬん。

●応募・問合せ先 企画政策課広報広聴係
(809-8501 中間一丁目1番1号)
☎(246) 6271



中間市公式キャラクター
「なかっぱ」

認知症は身近な病気
住み慣れた所で助け合って暮らすために

グループホームふあみりえのホーム長、大谷るみ子さんを講師に迎え、介護フォーラムを開催します。参加無料ですので、みなさんの参加をお待ちしています。

●日時 2月25日(金)・午前10時～11時30分

●場所 中央公民館

●問合せ先 老人クラブ連合会
☎(245) 8432

58歳以上の野球選手募集

健康づくりや体力保持のために野球をしませんか。野球経験がない人でも大歓迎です。

●日時 毎週月曜・木曜日

午後2時～

●場所 遠賀川河川敷中鶴グランド

●問合せ先 体育協会事務局
☎(246) 2801

なかま新聞塾で楽しいひと時を過ごしませんか

なかま新聞塾では、関心をもって読んだ新聞のニュースや話題を発表し、意見を述べ合ったり議論したりしています。仲間の輪が広がり、豊かな人づくりにもつながりますので、みなさん参加してみませんか。

●日時 毎月第2水曜日・午前10時～正午

●場所 ハピネスなかま

●参加料 1,000円(年間)

●問合せ先 縄田宅

☎(246) 1886

川柳を楽しみませんか

●日時・場所

○毎月第1月曜日(午前10時～正午)・弥生公民館

○毎月第1金曜日(午後1時～3時)・中央公民館

○毎月第1日曜日(午後零時30分～3時)・生涯学習センター

○毎月第4土曜日(午後1時～3時)・新手工民館

●対象者 川柳に興味がある人

●会費 誌友費：年4,800円(機関誌毎月発行1年分)

○句会費：月100～200円(開催場所異なります)

●問合せ先 吉富宅

☎(244) 7298

まつお あおい
松尾 葵ちゃん
H24. 4.30 生
(朝霧三丁目)



弟が生まれて少し寂しい思いをさせてるかもしれないけど、お手伝いしてくれるのがとても嬉しいです。弟と仲良く元気に大きくなってね。

みやざき はると
宮崎 春和ちゃん
H24. 4.30 生
(通谷四丁目)



たくさんの笑顔をいつもありがとう。これからも、元気いっぱいいろんなことにチャレンジしてってね。

わが家の

すこやか
ちゃん



「緑の教室」受講生を募集

年間を通じた庭木の管理の基礎を学習する「緑の教室」の受講者を募集しています。申込方法など詳しくはお問い合わせください。

●期 日 4月19日回、5月24日回、6月21日回、7月26日回、8月23日回、9月27日回、10月18日回、12月20日回

●時間

○Aグループ：午前9時30分～正午
○Bグループ：午後1時30分～4時

●場所

福岡県緑化センター

●受講料

無料

●応募資格

福岡県内に在住で全8回の受講が可能な人

●問合せ先 福岡県緑化センター
☎0943(72)1193

春休みちびっこ探検学校 ヨロン島参加者を募集

●期 間 3月27日(金)～4月2日(日)

●場 所 鹿児島県大島郡与論町

●対象・定員

○日本人小学生：200人

○在日外国人小学生：100人

●内 容 海水浴、イカダ作り、さとうきび刈り、洞窟探検など

●申込締切 3月5日(先着順)
※参加料など詳しくはお問い合わせください。

●問合せ先 国際青少年研修協会
☎03(6417)9721

安全で安心なまちを目指して 歳末一斉防犯パトロール

平成26年12月26日、ふるさとみまわり隊による歳末一斉防犯パトロールが実施されました。寒さが厳しい中、ふるさとみまわり隊員や折尾警察署員など総勢380人が参加。犯罪のない安全で安心なまちを目指して、指し、やすらぎ通りに向かい、間市役所方向とJR中間駅方向の二手に分かれてパトロールをしました。



今月の表紙

1月18日に遠賀川河川敷で、ふるさと遠賀川親子凧あげ大会が開催されました。市内外から多くの親子が自前の凧を持参して参加。凧糸が絡まるというトラブルも見られましたが、晴天に恵まれたこの日、たくさんの凧が元気に青空を舞っていました。

■撮影データ

レンズ24～105mm 1/1000秒 F8.0 ISO320



編集後記

▶中間市が新たに手掛ける婚活事業。婚活と言うと結婚前提のような印象ですが、「人と人、人とまちがつながる」そんな明るく賑やかなまちづくりを目指しています。2月14日にはやすらぎイルミの消灯式イベントも行われます。ご期待ください。(謙)
▶今年も成人式の取材に行きました。十数年前に成人した私と比べ、当然のことですが若さと初々しさが溢れていた新成人のみなさん。これからの中間市を担っていくであろう若者たちの希望に満ちた未来に乾杯。(謙)

文芸歳時記

俳句

末永 あつし選

落葉掃くばかりに落葉降りやます
扇ヶ浦一丁目 中村 富美江
朝早く熟柿狙ふは鴨らしき
上底井野 島津 貞子
上り行くバックミラーの谿紅葉
小田ヶ浦二丁目 広松 律子
熱燗や陰口言はぬ仲間達
中鶴一丁目 平野 静子
朝市の飛び交ふ声の息白し
桜台二丁目 篠原 正章

川柳

吉富 廣選

我をとおす声のトーンが高くなる
朝霧一丁目 阿部 和雄
いやな客電話のベルに助けられ
弥生二丁目 永石 スミ子
冬が来てとなりも一人らしき音
通谷四丁目 平田 照子
温もりの手をさしのべる募金箱
弥生二丁目 大住 久子
小康を得てコーヒの香に浸る
朝霧二丁目 小崎 国雄

短歌

中間市短歌会

晩年を送りし武蔵熊本に残せし繪画穏やかにして
太賀三丁目 日野 康子
心よきぬるま湯の中ゆつたりと二泊三日の上げ膳据え膳
弥生二丁目 吉田 千歳
ひさかたの小春日和に何事ぞ噴煙よこたう熊本城趾
通谷一丁目 戸田 恵美子
財産も地位も名誉もありません健康ありて無財の七施
鍋山町 柴田 キヌ子
初盆の墓参に実家へ立ち寄ればドラマ花燃ゆのロケ進行中
松ヶ岡 金子 純子

温故知新

其の三十二

「遠賀川水源地に携わった技術者たち」

日本近代水道の父「中島鋭治」



遠賀川水源地ポンプ室は、国家プロジェクトであり、優秀な人材を集めて建設しました。今回は建設に携わった3人を紹介します。

中島鋭治は東京帝国大学教授で、日本近代水道の父と評される人物です。中島が遠賀川水源地の設計・監督にどのように関わったか不明ですが、遠賀川水源地の予算が帝国議会で可決されてすぐに製鐵所に雇用されているので、総監督的な立場で助言指導にあたったと思われる。

亀井重磨は、兵庫県の出身で、英国人技師パーマーの下で、横浜など日本の初期水道建設に携わりました。また、東京市水道建設では中島と共に働き、その能力を認められました。このため、中島が製鐵所に雇用されると、すぐに亀井も主任技師として呼ばれ、水源地建設の主力として力を発揮しました。

舟橋喜一は、大分県の出身で、帝国奈良博物館などの建築に携わり、その後はアメリカ留学までした建築家です。実績と経験を買われ、ポンプ室の煉瓦造建屋の設計も担当しました。特に天井の鉄骨組は、留学経験が活かされた設計です。

3人は、いずれも期間限定で製鐵所に雇用されました。それは、ポンプ室建設が大規模工事であったこと、経験や実績が豊富な人材を登用し、確実に工事を実施したいことなどの理由から、外部の優秀な人材を求めた結果といえます。

中間市教育委員会生涯学習課

It's a piece of cake.

✕ 一切れのケーキ
ではありません。

英語だと全然違う、本当の意味は!?

ハースサイド で 検索!!

☎ 093-243-3719



■営業 / 12:00~21:00 ■定休 / 日曜日・祝日
中間市銅山町1番1号グリーンハウス1F

ハースサイドは、3月3日で10周年を迎えます。

この記念すべき、Anniversary Yearを祝しまして

10周年特別キャンペーン
を開催致します!

世界中のHAPPYがここから始まる!

HEARTHSIDE
INTERNATIONAL SCHOOL

ハースサイドインターナショナルスクール

[英語・韓国語・中国語・フランス語]

NPO法人Heart・full Pro.グループ

有料広告欄



広報なかま

平成27年2月10日号 No.980

発行 福岡県中間市役所 〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1番1号
編集 企画政策課広報係 TEL 093(2)616271 FAX 093(2)455598
ホームページ http://www.city.nakama.jp/
メールアドレス webmaster@city.nakama.jp

今回の「広報なかま」にかかった総量は1部約19円です。
「広報なかま」の配布は発行日から開始します。みなさんのお手元に3日以内で届くことができますようにしています。